

上場会社名 双日株式会社  
コード番号 2768 URL <https://www.sojitz.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長COO (氏名) 植村 幸祐

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 富田 尚良

(TEL) 03-6871-3404

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,881,342	5.2	98,279	△1.4	78,842	1.8	76,120	1.2	87,826	△34.0
2024年3月期第3四半期	1,788,115	△7.1	99,694	△31.5	77,419	△31.4	75,215	△30.8	133,113	△15.5

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	351.59	351.59
2024年3月期第3四半期	335.13	335.13

(注)「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,076,812	992,367	958,462	31.2
2024年3月期	2,886,873	955,627	924,076	32.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	65.00	—	70.00	135.00
2025年3月期	—	75.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	75.00	150.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	円 銭
通期	110,000	9.2	506.37

(注1)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注2)「基本的1株当たり当期利益」は、「親会社の所有者に帰属する当期利益」を基に算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	225,000,000 株	2024年3月期	225,000,000 株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	12,003,211 株	2024年3月期	6,996,191 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	216,500,576 株	2024年3月期3Q	224,439,795 株

(注) 当社は「役員報酬BIP信託」を設定しており、当該信託に係る信託口が所有する当社株式(2025年3月期3Q 1,320,504株、2024年3月期 886,140株)を自己株式として処理しています。

※添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・決算資料、ならびに本日2月4日(火)開催のアナリスト・機関投資家向けの第3四半期決算説明会(ネットカンファレンス)の説明内容(音声)及び主な質疑応答につきましては、速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	6
(4) 剰余金の配当に関する定性的情報 .....	7
2. 要約四半期連結財務諸表 .....	8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	8
(2) 要約四半期連結純損益計算書 .....	9
(3) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書 .....	10
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	11
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(6) 継続企業の前提に関する注記 .....	14
(7) セグメント情報 .....	15

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### 経済環境

当連結会計年度の第3四半期連結累計期間においては、多くの国でインフレがピークを過ぎ、日本を除く各国中銀は金融引き締めから緩和に転じ始めました。一方、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、予断を許さない状況が続く中東情勢、中国における景気の低迷、米国における新大統領就任後の政策変更などの影響を絶えず注視していく必要があります。

当社グループがビジネスを展開する地域を概観すると、米国の7～9月期GDPは、前期比+2.8%と堅調に推移し10四半期連続のプラス成長となっています。12月のFOMCでは3会合連続の利下げを行いました。

EU経済圏の7～9月期GDPは、前年比+0.9%と4～6月期の+0.5%から微増したものの、低成長が続いています。ECBは12月にインフレ圧力の鈍化と景気指標の下振れを受け、3会合連続で0.25%の利下げを行いました。

中国においては、内需の低迷や、不動産不況が続き、7～9月期GDPは、年間の政府目標値+5.0%前後に対し前年比+4.6%と鈍化しました。

ベトナムでは、個人消費の復調が遅れているものの、輸出が経済成長をけん引し、7～9月期GDPは前年比+7.4%と上昇しました。

インドでは、物価高と金利高の影響により、7～9月期GDPは前年比+5.4%と4～6月期の+6.7%から成長が鈍化しました。

日本の7～9月期GDPは、個人消費や設備投資の持ち直しにより、前期比+0.7%と2四半期連続のプラスとなりました。日銀は、3月のマイナス金利政策解除に続き、7月と2025年1月にそれぞれ政策金利を0.25%引き上げ、0.5%としました。

当社グループの業績

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、次のとおりであります。

収益	パナマ自動車販売事業会社、豪州中古車販売事業会社の前期取得による自動車での増収に加え、ベトナム業務用食品卸売事業会社、冷凍マグロ加工販売事業会社の前期取得によるリテール・コンシューマーサービスでの増収などにより、1兆8,813億42百万円と前年同期比5.2%の増収となりました。
売上総利益	ベトナム業務用食品卸売事業会社、冷凍マグロ加工販売事業会社の前期取得によるリテール・コンシューマーサービスでの増益に加え、米国省エネルギーサービス事業会社の取引増加や豪州省エネルギーサービス事業会社の前期取得によるエネルギー・ヘルスケアでの増益などにより、前年同期比182億92百万円増益の2,606億27百万円となりました。
税引前四半期利益	売上総利益の増益はあったものの、連結子会社の新規取得などによる販売費及び一般管理費の増加などにより前年同期比14億15百万円減益の982億79百万円となりました。
四半期純利益	税引前四半期利益982億79百万円から、法人所得税費用194億36百万円を控除した結果、四半期純利益は前年同期比14億23百万円増益の788億42百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期純利益は、前年同期比9億5百万円増益の761億20百万円となりました。
四半期包括利益	四半期純利益にFVTOCIの金融資産や在外営業活動体の換算差額などを計上した結果、四半期包括利益は、前年同期比452億87百万円減益の878億26百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期包括利益は、前年同期比438億70百万円減益の846億72百万円となりました。

(単位：百万円)

	当四半期実績(A) (2025年3月期 第3四半期)	前四半期実績(B) (2024年3月期 第3四半期)	増減額 (A)-(B)	増減率 (%)
収益	1,881,342	1,788,115	93,227	5.2
売上総利益	260,627	242,335	18,292	7.5
税引前四半期利益	98,279	99,694	△1,415	△1.4
四半期純利益	78,842	77,419	1,423	1.8
親会社の所有者に 帰属する 四半期純利益	76,120	75,215	905	1.2
四半期包括利益	87,826	133,113	△45,287	△34.0

親会社の所有者に帰属する四半期純利益のセグメント別業績は次のとおりであります。

当社グループは、2024年4月1日付にて一部の報告セグメントの区分方法の変更を行っており、前第3四半期連結累計期間のセグメント業績については、変更後の区分方法により作成しております。詳細については(7)セグメント情報に記載しております。

(単位：百万円)

セグメントの名称	当四半期実績(A) (2025年3月期 第3四半期)	前四半期実績(B) (2024年3月期 第3四半期)	増減額 (A)-(B)	主な増減要因
自動車	1,198	2,781	△1,583	パナマ自動車販売事業からの収益貢献がある一方、豪州中古車販売事業の不振等により減益
航空・ 社会インフラ	9,164	4,508	4,656	防衛関連及びビジネスジェット事業の取引増加、海外工業団地の売却等により増益
エネルギー・ ヘルスケア	8,735	8,953	△218	概ね横ばい
金属・資源・ リサイクル	20,314	28,992	△8,678	石炭事業の市況下落及び販売数量減少等により減益
化学	16,123	12,160	3,963	海外地域トレードを中心に堅調に推移したこと及び工業塩関連での配当収益、前期における一過性損失の反動等により増益
生活産業・ アグリビジネス	6,179	5,210	969	主に海外肥料事業における販売数量増加等により増益
リテール・ コンシューマー サービス	9,665	11,378	△1,713	ベトナム業務用食品卸売事業の収益貢献、水産事業や国内リテール事業が堅調に推移する一方、前期の負ののれんや商業施設の売却の反動等により減益

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1. 連結資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、連結子会社の新規取得などにより、前期末比1,899億39百万円増加の3兆768億12百万円となりました。

負債合計は、新規調達による有利子負債の増加などにより、前期末比1,532億円増加の2兆844億45百万円となりました。

資本のうち親会社の所有者に帰属する持分合計は、配当金の支払いや、自己株式の取得があったものの、四半期純利益の積み上がりなどにより、前期末比343億86百万円増加の9,584億62百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の流動比率は160.5%、長期調達比率は86.5%、自己資本比率は31.2%となりました。また、有利子負債総額から現金及び現金同等物、及び定期預金を差し引いたネット有利子負債は前期末比1,226億25百万円増加の8,199億15百万円となり、ネット有利子負債倍率は0.86倍となりました。

※ 自己資本比率及びネット有利子負債倍率の算出には、親会社の所有者に帰属する持分を使用しております。また、有利子負債総額にはリース負債を含めておりません。

当社グループは、資金調達構造の安定性維持・向上を財務戦略の基本方針とし、一定水準の長期調達比率の維持や、経済・金融環境の変化に備えた十分な手元流動性の確保により、安定した財務基盤の維持に努めております。

なお、資金調達の機動性及び流動性確保の補完機能を高めるため、円貨1,000億円（未使用）及び25.75億米ドル（11.48億米ドル使用）の長期コミットメントライン契約を有しております。

## 2. 連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローは122億38百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは729億10百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは513億30百万円の収入となりました。これに現金及び現金同等物に係る換算差額を調整した結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は1,917億92百万円となりました。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動による資金は、営業収入や配当収入などにより、122億38百万円の収入となりました。前年同期比では739億54百万円の収入減少となりました。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動による資金は、米国電気設備工事事業会社への出資や有形固定資産の取得などにより、729億10百万円の支出となりました。前年同期比では984億23百万円の支出増加となりました。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動による資金は、配当金の支払い及び自己株式の取得などの支出があったものの、借入金による調達などにより513億30百万円の収入となりました。前年同期比では1,946億53百万円の収入増加となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

### 通期連結業績の見通し

現時点での通期の連結業績見通しは、以下のとおりであります。

売上総利益	3,500億円
税引前利益	1,350億円
当期純利益	1,150億円
当期純利益(当社株主帰属)	1,100億円

上記見通しの前提条件として、下期の為替レート(¥/US\$)は150円としております。



(4) 剰余金の配当に関する定性的情報

当社は、安定的かつ継続的に配当を行うと共に、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを基本方針とし、経営の最重要課題の1つと位置づけております。「中期経営計画2026」においては、安定的かつ継続的な配当を行うため、株主資本DOE(※)4.5%とする配当方針としております。

(※) 株主資本：その他の資本の構成要素（為替換算調整勘定、その他評価差額金、繰延ヘッジ損益等）  
を除外した前期末自己資本

(※) 株主資本DOE：支払配当 ÷ 株主資本

この配当方針を踏まえ、期末配当（予想）については、75円を予定しております。これにより、当期の1株当たり年間配当予想額は150円（中間75円、期末75円）を見込んでおります。

※将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

2. 要約四半期連結財務諸表  
 (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	196,275	191,792
定期預金	13,139	8,996
営業債権及びその他の債権	826,972	896,293
デリバティブ金融資産	5,444	7,179
棚卸資産	288,302	326,682
未収法人所得税	11,403	4,979
その他の流動資産	104,736	145,046
小計	1,446,273	1,580,969
売却目的で保有する資産	16,248	160
流動資産合計	1,462,521	1,581,129
非流動資産		
有形固定資産	234,340	254,795
使用権資産	97,547	93,433
のれん	132,597	144,597
無形資産	92,170	103,412
投資不動産	9,982	9,462
持分法で会計処理されている投資	616,145	629,655
営業債権及びその他の債権	87,955	102,201
その他の投資	130,905	142,771
デリバティブ金融資産	1,223	624
その他の非流動資産	10,003	5,607
繰延税金資産	11,478	9,120
非流動資産合計	1,424,351	1,495,682
資産合計	2,886,873	3,076,812
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	663,135	671,724
リース負債	19,340	20,350
社債及び借入金	164,138	137,692
デリバティブ金融負債	4,682	8,657
未払法人所得税	8,900	8,356
引当金	3,955	2,826
その他の流動負債	104,482	135,316
小計	968,635	984,924
売却目的で保有する資産に 直接関連する負債	4,815	—
流動負債合計	973,450	984,924
非流動負債		
リース負債	85,749	85,054
社債及び借入金	742,566	883,010
営業債務及びその他の債務	9,671	11,732
デリバティブ金融負債	555	2,764
退職給付に係る負債	24,114	24,349
引当金	44,599	45,974
その他の非流動負債	12,445	7,785
繰延税金負債	38,093	38,848
非流動負債合計	957,795	1,099,520
負債合計	1,931,245	2,084,445
資本		
資本金	160,339	160,339
資本剰余金	96,448	96,545
自己株式	△21,915	△38,628
その他の資本の構成要素	199,190	207,018
利益剰余金	490,013	533,187
親会社の所有者に帰属する持分合計	924,076	958,462
非支配持分	31,550	33,904
資本合計	955,627	992,367
負債及び資本合計	2,886,873	3,076,812

(2) 要約四半期連結純損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
収益		
商品の販売に係る収益	1,703,816	1,792,863
サービス及びその他の販売に係る収益	84,299	88,479
収益合計	1,788,115	1,881,342
原価	△1,545,780	△1,620,715
売上総利益	242,335	260,627
販売費及び一般管理費	△175,790	△198,733
その他の収益・費用		
固定資産除売却損益	1,240	△64
固定資産減損損失	△388	△85
関係会社整理益	4,948	7,849
関係会社整理損	△2,733	△1,019
その他の収益	11,701	8,794
その他の費用	△7,296	△8,223
その他の収益・費用合計	7,472	7,250
金融収益		
受取利息	9,084	10,591
受取配当金	4,636	6,463
その他の金融収益	—	831
金融収益合計	13,721	17,886
金融費用		
支払利息	△17,176	△19,288
その他の金融費用	△29	—
金融費用合計	△17,205	△19,288
持分法による投資損益	29,161	30,535
税引前四半期利益	99,694	98,279
法人所得税費用	△22,274	△19,436
四半期純利益	77,419	78,842
四半期純利益の帰属：		
親会社の所有者	75,215	76,120
非支配持分	2,203	2,722
計	77,419	78,842

(3) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
四半期純利益	77,419	78,842
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIの金融資産	10,096	△1,546
確定給付制度の再測定	△50	△176
持分法で会計処理されている 投資におけるその他の包括利益	148	8,294
純損益に振り替えられることのない 項目合計	10,194	6,571
純損益にその後に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	32,328	13,905
キャッシュ・フロー・ヘッジ	266	△2,541
持分法で会計処理されている 投資におけるその他の包括利益	12,904	△8,952
純損益にその後に振り替えられる 可能性のある項目合計	45,499	2,412
税引後その他の包括利益	55,694	8,984
四半期包括利益	133,113	87,826
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	128,542	84,672
非支配持分	4,571	3,154
計	133,113	87,826

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の換算差額	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2023年4月1日残高	160,339	147,601	△31,058	54,559	70,939	13,139
四半期純利益						
その他の包括利益				42,168	10,068	1,114
四半期包括利益	—	—	—	42,168	10,068	1,114
自己株式の取得		△11	△30,081			
自己株式の処分		△478	473			
自己株式の消却		△51,396	51,396			
配当金						
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動				3,571		
非支配持分に付与されたプット・オプション						
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替					△4,028	
株式報酬取引		388				
その他の増減						
所有者との取引等合計	—	△51,497	21,787	3,571	△4,028	—
2023年12月31日残高	160,339	96,103	△9,271	100,298	76,979	14,253

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	親会社の所有者に帰属する持分合計		
	確定給付制度の再測定	その他の資本の構成要素合計				
2023年4月1日残高	—	138,638	422,193	837,713	38,863	876,576
四半期純利益			75,215	75,215	2,203	77,419
その他の包括利益	△24	53,326		53,326	2,367	55,694
四半期包括利益	△24	53,326	75,215	128,542	4,571	133,113
自己株式の取得				△30,093		△30,093
自己株式の処分				△5		△5
自己株式の消却				—		—
配当金			△29,504	△29,504	△2,907	△32,412
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動		3,571	△14,476	△10,904	△10,440	△21,345
非支配持分に付与されたプット・オプション			1,690	1,690		1,690
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	24	△4,004	4,004	—		—
株式報酬取引				388		388
その他の増減			△514	△514	444	△70
所有者との取引等合計	24	△433	△38,799	△68,943	△12,904	△81,847
2023年12月31日残高	—	191,532	458,609	897,312	30,529	927,842

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の換算差額	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2024年4月1日残高	160,339	96,448	△21,915	107,740	79,573	11,876
四半期純利益						
その他の包括利益				4,970	6,951	△3,215
四半期包括利益	—	—	—	4,970	6,951	△3,215
自己株式の取得		△6	△16,916			
自己株式の処分		△201	203			
配当金						
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動				1		
非支配持分に付与されたプット・オプション						
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替					△880	
株式報酬取引		304				
その他の増減						
所有者との取引等合計	—	96	△16,713	1	△880	—
2024年12月31日残高	160,339	96,545	△38,628	112,713	85,644	8,661

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	親会社の所有者に帰属する持分合計		
	確定給付制度の再測定	その他の資本の構成要素合計				
2024年4月1日残高	—	199,190	490,013	924,076	31,550	955,627
四半期純利益			76,120	76,120	2,722	78,842
その他の包括利益	△154	8,552		8,552	431	8,984
四半期包括利益	△154	8,552	76,120	84,672	3,154	87,826
自己株式の取得				△16,922		△16,922
自己株式の処分				1		1
配当金			△31,721	△31,721	△2,569	△34,290
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動		1	120	121	3,310	3,432
非支配持分に付与されたプット・オプション			△1,484	△1,484		△1,484
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	154	△725	725	—		—
株式報酬取引				304		304
その他の増減			△586	△586	△1,540	△2,127
所有者との取引等合計	154	△723	△32,946	△50,286	△800	△51,087
2024年12月31日残高	—	207,018	533,187	958,462	33,904	992,367

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期純利益	77,419	78,842
減価償却費及び償却費	30,334	32,706
固定資産減損損失	388	85
金融収益及び金融費用	3,484	1,401
持分法による投資損益(△は益)	△29,161	△30,535
固定資産除売却損益(△は益)	△1,240	64
法人所得税費用	22,274	19,436
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	△45,020	△37,754
棚卸資産の増減(△は増加)	21,992	△34,332
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	31,675	△4,520
その他の資産及び負債の増減	△5,609	△8,201
退職給付に係る負債の増減(△は減少)	62	△247
その他	△7,542	△8,638
小計	99,058	8,305
利息の受取額	8,835	7,114
配当金の受取額	33,735	26,646
利息の支払額	△19,057	△18,829
法人所得税の支払額	△36,378	△11,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	86,192	12,238
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,641	△31,103
有形固定資産の売却による収入	1,250	2,462
無形資産の取得による支出	△3,083	△2,408
短期貸付金の増減(△は増加)	1,117	20
長期貸付けによる支出	△8,343	△6,355
長期貸付金の回収による収入	5,233	3,527
子会社の取得による収支(△は支出)	△10,177	△21,008
子会社の売却による収支(△は支出)	25,571	△542
投資の取得による支出	△55,343	△13,825
投資の売却による収入	21,526	11,026
その他	67,403	△14,704
投資活動によるキャッシュ・フロー	25,513	△72,910
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減(△は減少)	△57,423	△452
長期借入れによる収入	262,441	338,834
長期借入金の返済による支出	△248,864	△217,092
社債の発行による収入	—	566
社債の償還による支出	—	△10,000
リース負債の返済による支出	△15,102	△12,770
非支配持分株主への子会社持分売却による収入	—	656
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	△22,170	△811
非支配持分株主からの払込による収入	385	3,379
自己株式の売却による収入	65	121
自己株式の取得による支出	△30,031	△16,916
配当金の支払額	△29,504	△31,721
非支配持分株主への配当金の支払額	△2,780	△2,463
その他	△336	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,323	51,330
現金及び現金同等物の増減(△は減少)	△31,617	△9,342
現金及び現金同等物の期首残高	247,286	196,275
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,612	4,859
現金及び現金同等物の四半期末残高	223,281	191,792

(6) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

該当事項はありません。



(7) セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	自動車	航空・ 社会インフラ	エネルギー・ ヘルスケア	金属・資源・ リサイクル	化学	生活産業・ アグリビジネス
収益						
外部顧客からの収益	302,139	35,655	118,042	368,387	421,818	205,072
セグメント間収益	—	12	0	1	3	1
収益合計	302,139	35,668	118,043	368,388	421,821	205,073
四半期純利益 (親会社の所有者に帰属)	2,781	4,508	8,953	28,992	12,160	5,210

	報告セグメント		その他	調整額	連結合計
	リテール・ コンシューマー サービス	計			
収益					
外部顧客からの収益	297,573	1,748,689	39,426	—	1,788,115
セグメント間収益	284	302	105	△408	—
収益合計	297,858	1,748,991	39,532	△408	1,788,115
四半期純利益 (親会社の所有者に帰属)	11,378	73,986	1,688	△459	75,215

四半期純利益(親会社の所有者に帰属)の調整額△459百万円には、当社において発生する実際の法人所得税費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した法人所得税費用との差異△1,051百万円、各セグメントに配分していない全社資産に関わる受取配当金等592百万円が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	自動車	航空・ 社会インフラ	エネルギー・ ヘルスケア	金属・資源・ リサイクル	化学	生活産業・ アグリビジネス
収益						
外部顧客からの収益	329,950	44,294	135,106	368,194	445,004	202,454
セグメント間収益	—	14	—	—	3	1
収益合計	329,950	44,308	135,106	368,194	445,007	202,455
四半期純利益 (親会社の所有者に帰属)	1,198	9,164	8,735	20,314	16,123	6,179

	報告セグメント		その他	調整額	連結合計
	リテール・ コンシューマー サービス	計			
収益					
外部顧客からの収益	321,361	1,846,366	34,975	—	1,881,342
セグメント間収益	299	318	219	△537	—
収益合計	321,661	1,846,685	35,194	△537	1,881,342
四半期純利益 (親会社の所有者に帰属)	9,665	71,381	1,252	3,486	76,120

四半期純利益(親会社の所有者に帰属)の調整額3,486百万円には、当社において発生する実際の法人所得税費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した法人所得税費用との差異2,603百万円、各セグメントに配分していない全社資産に関わる受取配当金等882百万円が含まれております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは、2024年4月1日付にて「航空産業・交通プロジェクト」、「インフラ・ヘルスケア」の一部事業領域を再編し、「航空・社会インフラ」、「エネルギー・ヘルスケア」、「その他」へ変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しております。